

## 世界各地で水不足（536号）

2023年 9月 石館

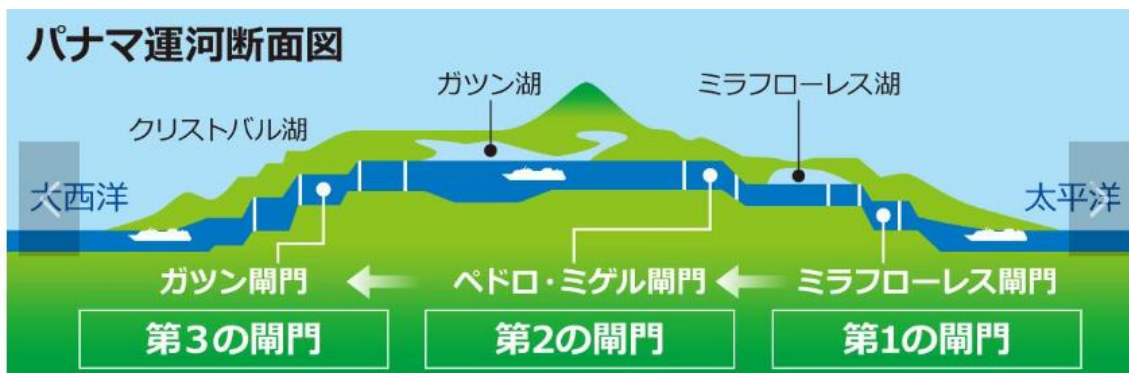
世界各地で豪雨や水不足の被害が頻発している。特に水不足による運河や河川の水位が下がり、輸送の遅れや物流費の上昇につながっている。また干ばつで穀物などの不作が相次ぎ、オリーブ油は最高値を付けた。慢性的な水不足は今後も続き、経済活動への影響が一段と広がるとの指摘もある



この水不足は思わぬところにも影響が出た。大西洋と太平洋を結ぶ海上輸送の要所のパナマ運河で160隻もの船が通行待ちをしている。

何故水不足が運河の通航に支障が出るのであろうか。パナマ運河はスエズ運河のように平坦でなく、標高26mにあるガツン湖を經由して

大西洋と太平洋を繋いでおり、3か所の閘門を使って運河の高さを調整している。



パナマ運河は通行のたびに水が海に流れ出る仕組みになっており、運河に水を供給する湖の水位が、最近の雨不足により、2016年6月以来の低水準になり、運河の水が不足してしまった。節水のため1日に通航できる船の数を通常36隻から40隻を32隻と1割程度減らしている。また船の隻数のみならず積み

荷の重量を減らしている。パナマ運河を使っておるのは米国、中国、日本船の順に多いが、物流に多大な影響を与えている。

ドイツの物流の動脈であるライン川の水位低下も著しい。ライン川の水位が135センチ下回ると大型コンテナ船は貨物量を半分まで、75センチを下回ると3割まで減らす必要がある。ドイツの物流費は大幅に上昇している。

米国が輸出する穀物の大半が通るミシシッピ川の水位が過去10年で最も低くなっている。ミシシッピ川は米国の中央にあり、小麦やトウモロコシ・大豆などの穀物生産地と主要港湾を結ぶ重要な輸送経路である。しかし水位低下によって、輸送手段であるバージの通行に支障をきたすようになっている。



ちょっと前のことだが矢印の付近で100隻以上の船と2000隻のバージが通行を待っているらしい。一部船主は鉄道やトラックを代替手段として使用し割高な料金を支払うことを余儀なくされており、通常バージ運賃の最大5倍のコストがかかっている例もある。

これまで水不足による物流に対する影響を2, 3述べたが、干ばつによる農作物の生産減はより深刻な問題を引き起こしている。米国のミシシッピ川やコロラド川などの水位低下は、地下水の水位低下を引き起こし、穀倉地帯の生産に影響を及ぼしている。これは米国のみならず世界各地で起きていることで、深刻な干ばつで作物が育ちにくく、食糧価格が高騰している。

その一つがオリーブオイルだ。オリーブオイルの価格指数は今春以降、最高値を更新し続けている。主産地のスペインで昨年以降、原材料のオリーブの収穫量が減少。スペイン産のエキストラバージンオイルの7月中旬時点の価格は100キログラム当たり約750ユーロ（約12万円）と前年比2倍超に上昇した。

日清オイリオグループなど国内の大手食用油メーカーは、今年10月出荷分からオリーブオイルの値上げを決めた。



中国南部で深刻な干ばつが発生

#### 中国南部の干ばつ

中国でも記録的な猛暑が続いている。電力不足や干ばつが深刻な状況になったため、政府が対策を打ち出した。対策の影響で一部製造業が生産停止になり、経済活動に影響が出ている。

アフリカでは、エチオピア、ソマリア、ケニアで1,800万人以上が深刻な飢餓に直面しており、過去40年で最悪の干ばつを経験していると国連は警告している。干ばつは他のどの大陸よりアフリカに影響を与えており、世界全体の44%を占めていると言われる。

ここで米西部の深刻な水不足に焦点を当ててみよう。コロラド川の流域の大型ダムが数年で空になるかもしれないと言われる。



#### コロラド川の水量の減ったダム

コロラド川水保全地区の責任者は、昨年9月中旬に開催された対策会議において、これらの重要な貯水湖の水を今後数年間保全するには、大幅な使用量削減が必要と出席者に語った。もしも需要が減らせなければ、これらの貯水湖は20年後などではなく、3-4年後には深刻な危機に陥るであろうと警告した。

コロラド川は輸送手段というより全長約2,300 kmにわたって7州に水を供給する重要な流域である。

米土地改良局は、7州に最大50億立方メートル水の使用停止を命じた。琵琶湖一杯分は270億立方メートルであるから、琵琶湖の20%の量を節水しなければならない。しかし実際にはこの目標に全く達成していないようである。



矢印 コロラド川

しかし事態は悠長なことを言っている状況ではない。コロラド川は下流域と上流域に区分されている。下流域のネバダ、アリゾナ、カリフォルニア3州と、上流域にあたるワイオミング、ユタ、コロラド、ニューメキシコの4州で、4000万人以上と20万平方キロ（日本の本州より少し狭い程度）の農地に水を供給している。

米西部は他の地域に比べてもともと乾燥しがちではあるが、今年はそこに水の使用量増加と気候変動まで重なってしまったため、例年よりさらに乾燥している。西部で進行中の干ばつは、気候変動の影響を受けて過去1200年で最悪と言われている。

片や大雨で水害、片や水不足で干ばつ、我々が地球に与えてしまった環境負荷に自ら苦しむことになってしまった。我々は果たして子孫にどのような地球を引き渡すことが出来るであろうか。